



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 東京コスモス電機株式会社
 コード番号 6772 URL <http://www.tocos-i.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺田 実
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 高橋 秀実

TEL 046-253-2111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,788	0.2	419	46.7	396	27.2	251	69.1
25年3月期第2四半期	3,780	△5.2	286	20.8	311	29.9	148	117.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 295百万円 (200.3%) 25年3月期第2四半期 98百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	16.03	—
25年3月期第2四半期	9.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,932	3,760	42.0
25年3月期	8,948	3,528	39.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 3,753百万円 25年3月期 3,521百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	4.00	4.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.50	4.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成25年11月13日)公表いたしました「第2四半期累計期間の業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正、並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,600	6.7	650	33.0	650	30.4	370	10.7	23.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年11月13日)公表いたしました「第2四半期累計期間の業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正、並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	15,812,500 株	25年3月期	15,812,500 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	119,570 株	25年3月期	116,768 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	15,694,778 株	25年3月期2Q	15,698,359 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(4) 追加情報	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 3
4. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、実質GDPが平成25年に入り2四半期連続で4%前後成長するなど、着実に回復しました。個人消費はアベノミクスへの期待や雇用・所得環境の持ち直しから底堅く推移しており、住宅投資も消費税率引き上げ前の駆け込み需要などを背景に高水準を維持しています。一方、鉱工業生産は円高修正にもかかわらず輸出が伸び悩んだことから穏やかな回復にとどまり、設備投資についても回復してはいるものの企業は慎重姿勢を崩していません。

当社グループの属する電子部品業界は、8月までは前年をやや下回って推移しましたが、9月に入り、スマートフォンやタブレット端末、医療関連など成長産業向けを中心にすべての品目で前年を上回り、地域別では欧米・アジアが大きく回復しました。

このような情勢下、当社グループは新製品の開発や時代のニーズに即した製品の提供につとめ売上拡大を図るとともに、原材料の見直しや物流費の削減、さらには本年4月に本格稼動した新生産販売基幹システムにより、効率的な部品・材料の調達を行うことでコスト削減を推進しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、車載用電装部品の回復が遅れたものの、主力の可変抵抗器が前年を上回ったことから、37億8千8百万円(前年同四半期比0.2%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は円高修正や材料の管理強化による費用の削減などにより4億1千9百万円(前年同四半期比46.7%増)、経常利益は金融費用の削減や為替差損益の改善から3億9千6百万円(前年同四半期比27.2%増)、四半期純利益は2億5千1百万円(前年同四半期比69.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1千5百万円減少し、89億3千2百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1億7千万円減少、受取手形及び売掛金が2億9千6百万円増加及び流動資産の「その他」に含まれる未収入金が1億7千7百万円減少したことなどによります。負債は、前連結会計年度末に比べ2億4千7百万円減少し、51億7千1百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が4千8百万円増加、短期借入金が2億3千7百万円減少、未払法人税等が1億5百万円増加、製品補償損失引当金が5千1百万円増加及び長期借入金が2億6千7百万円減少したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億3千1百万円増加し、37億6千万円となりました。これは主に、四半期純利益による2億5千1百万円の増加、剰余金の処分により6千2百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日公表した「第2四半期累計期間の業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正、並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

- (4) 追加情報

(製品補償損失引当金の計上について)

当社グループが製造して納入した特定の可変抵抗器製品に異常が発生し、顧客が生産した製品の一部に不具合があることが判明しました。当社としては、その原因について調査してまいりましたが、既に納入した得意先に対して当社製品の不具合を原因とする損失負担分の補償を行うことを平成25年11月8日の取締役会において決定いたしました。

これに伴い、将来において当社が負担すると合理的に見積もり可能な損失負担見込額を製品補償損失引当金として計上しております。

この結果、製品補償損失引当金繰入額51,000千円を営業外費用に計上しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,038,024	1,867,352
受取手形及び売掛金	1,906,942	2,203,757
商品及び製品	539,708	485,463
仕掛品	190,659	234,573
原材料及び貯蔵品	686,062	692,428
繰延税金資産	52,083	87,271
その他	321,087	122,815
貸倒引当金	△6,275	△6,833
流動資産合計	5,728,292	5,686,829
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,399,547	1,399,547
その他(純額)	1,116,144	1,156,733
有形固定資産合計	2,515,692	2,556,280
無形固定資産	8,782	7,882
投資その他の資産	687,638	675,595
固定資産合計	3,212,113	3,239,758
繰延資産	7,649	6,098
資産合計	8,948,055	8,932,685
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	897,463	946,229
短期借入金	1,074,207	836,739
リース債務	29,202	36,596
未払法人税等	34,992	140,713
賞与引当金	77,077	75,495
役員賞与引当金	5,385	2,066
製品補償損失引当金	—	51,000
その他	370,008	396,988
流動負債合計	2,488,336	2,485,829
固定負債		
社債	112,500	75,000
長期借入金	1,536,786	1,269,680
リース債務	64,565	80,162
退職給付引当金	701,893	750,632
役員退職慰労引当金	52,362	47,852
再評価に係る繰延税金負債	371,423	371,423
その他	91,222	91,222
固定負債合計	2,930,753	2,685,973
負債合計	5,419,089	5,171,803

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,277,000	1,277,000
資本剰余金	16	3
利益剰余金	1,625,190	1,814,068
自己株式	△18,418	△18,831
株主資本合計	2,883,788	3,072,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,341	69,549
土地再評価差額金	688,959	688,959
為替換算調整勘定	△103,094	△77,189
その他の包括利益累計額合計	638,207	681,319
少数株主持分	6,969	7,322
純資産合計	3,528,965	3,760,882
負債純資産合計	8,948,055	8,932,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	3,780,416	3,788,662
売上原価	2,885,067	2,756,911
売上総利益	895,349	1,031,751
販売費及び一般管理費	609,145	611,859
営業利益	286,203	419,891
営業外収益		
受取利息	136	176
受取配当金	2,730	3,635
為替差益	—	2,730
作業くず売却益	36,324	36,415
その他	26,294	20,448
営業外収益合計	65,485	63,406
営業外費用		
支払利息	23,757	15,597
為替差損	6,748	—
製品補償損失引当金繰入額	—	51,000
その他	9,566	20,264
営業外費用合計	40,072	86,862
経常利益	311,616	396,434
特別利益		
負ののれん発生益	1,257	—
特別利益合計	1,257	—
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	2,808	1,177
特別損失合計	2,808	1,177
税金等調整前四半期純利益	310,065	395,256
法人税、住民税及び事業税	96,227	147,193
法人税等調整額	64,303	△3,949
法人税等合計	160,531	143,243
少数株主損益調整前四半期純利益	149,533	252,012
少数株主利益	676	352
四半期純利益	148,857	251,660

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	149,533	252,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,042	17,207
為替換算調整勘定	△29,201	25,904
その他の包括利益合計	△51,244	43,112
四半期包括利益	98,289	295,125
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,678	294,772
少数株主に係る四半期包括利益	611	352

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。